



文武両道 花咲く浦西中学生徒のみなさんへ

- (1) 社会には、どんな仕事があるのか。自分自身、将来、どんな仕事をしてみたいか。その仕事に就くためには、どんな進路を進めばよいのか、中学校3年間をとおして深く考えてみる。
- (2) なぜ勉強が必要なのかをはっきりさせながら勉強の楽しさと、厳しさを感じとり、自分にあった「勉強方法」を確立すること。
- (3) 毎日の生活リズムを確立し、自分の甘えを乗り越える「強い意志」と、考えるだけでなく、実行できる「行動力」を鍛えること。
- (4) 自分自身をよく見つめ考え、よく知ること。
- (5) 友達と、互いに励ましあい、ときには競い合い、いけないことをしたら注意し合えるような本当のつきあいができるようになること。

1年生へ ~入学おめでとう~

入学式が終わり、真新しい制服を身につけているみなさんを見ていると、私たちも、みなさんと「全力投球でがんばらなきゃ」と気が引きしまります。みなさんは、中学校に夢と希望をもって入学してきたと思います。その夢が実現できるように、伸び伸びと中学校生活が送れるように、上級生の先輩も協力します。もちろん先生方も応援しています。



2年生へ ~中堅学年として自覚と責任をもとう~

元気はつらつ諸君。新入生を迎え、先輩となった君たち。いよいよ出番です。3年生とともに浦西中を背負って立つ責任ある学年です。修学旅行、運動会にそれぞれの個性を発揮して、活動を盛り上げるとともに充実した活動を作り上げられるよう成長してください。先生方も期待しています。



3年生へ ~目標に向かってまっしぐらに進め~

受検の年です。みんな受検を控え、より真剣に自分をみつめていると思います。今の気持ちを大切に、まっすぐ伸ばし、一人ひとりの目標が達成できるように、突き進んでください。私たちも全力で応援したいと思います。

☆評定平均値(内申点)について早めの意識を!!

通知票の評定(成績「5」、「4」、「3」、「2」、「1」)の1年生~3年生の平均を評定平均値(生徒は「内申点」と呼んでいる)といいます。

毎年、卒業生の話から、「もっと早い段階で、内申点を意識して勉強すればよかった」との反省が聞かれます。確かに、特に推薦をねらっている生徒にとっては、高校別に基準が設けられていて、内申点が足りないと推薦できません。早い段階で意識して、成績向上を目指しつつ自分の進路先を決めましょう。

評定平均値(内申点)の例

	国	社	数	理	英	美	技家	体	音
1年生	3	4	2	3	5	3	3	4	3
2年生	4	2	3	3	4	2	3	5	3
3年生	3	4	4	3	3	3	4	5	3

9教科×3年分
 9教科合計 30
 9教科合計 29
 9教科合計 32
 計 91 ÷ 27 = 3.4
少数第2位四捨五入
評定平均値

※3年生になってからと思ってもいっぺんに数値は上がりません!!

3年生で評定平均を 0.1 上げるためには、3教科(点)以上上げないといけない。

☆「遅刻」、「欠課」、「欠席」も高校進学では重要!!

特別理由のない「遅刻」(ねぼうなどの理由)、「欠課」(授業さぼりなど)、「欠席」(無断欠席)等は、高校入試の際に大きなマイナスポイントとなり不利益をこうむります。実際に、入試で失敗した先輩達もいます。これらは、回数が増えても、減ることはありません。日頃から規則正しい生活習慣を身につけて、「遅刻」、「欠課」、「欠席」がないようにしましょう。

常に目標をもって!! 目標に向かって前向きに進もう!



★人(自分も周囲の人たちも)

★物(自分の物、学校の物)

★時間(限られた時間)

大切にしましょう!!



本気 ~相田みつを

なんでもいからさ
本気でやてごらん

本気でやれば
たのしいから
本気でやれば
つかれないから
つかれても
つかれが
さわやかだから

